

# あんじょう 市議会だより

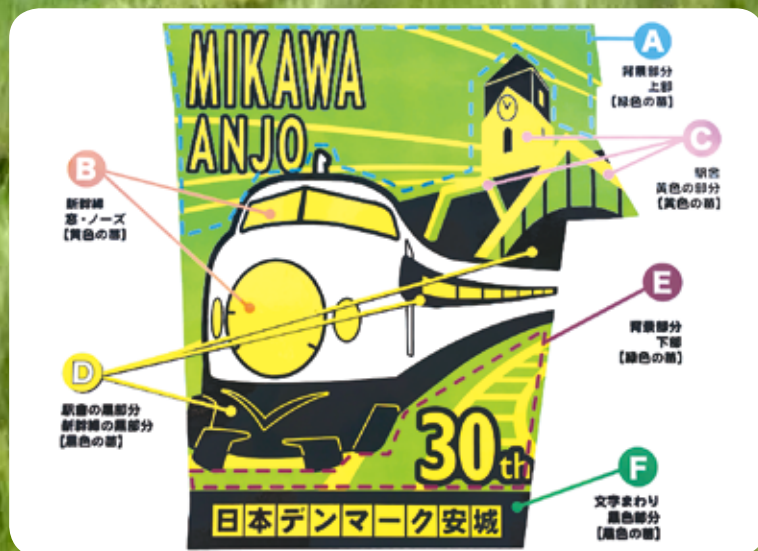
第36号

平成30年8月1日(2018年)

6月定例会

## 主な内容

- 2頁 議案質疑
- 3頁 議決結果
- 4頁 一般質問のあらまし
- 10頁 委員会・部会の活動状況
- 11頁 政務活動費収支報告
- 12頁 委員会の現地視察



(撮影日：6月27日)

# 条例の改正など12案件を議決

議案質疑・委員会審査における  
主な質問などを掲載します。

## 条例関係

### 市税条例等の一部を改正

地方税法の改正等に伴うもの

**問** 個人市民税の基礎控除額の改正による市税への影響は。

**答** 給与所得控除、公的年金控除の引下げと基礎控除額の引上げにより、多くの人には増税とならない改正である。

所得の増加による市民税額の増税額と、基礎控除額の改正による市民税額の減税額との相殺により、およそ8000万円の増収を見込んでいる。

### 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正

**問** 条例改正で、放課後児童支援

員となることができる方の要件が明確化されるが、内容は。

**答** 教諭の資格を有する方は支援員の資格者だが、免許を更新せず、失効している方は対象となるか不明確であった。今回、教員免許を取得したことがあれば更新の有無にかかわらず、支援員の基礎資格を有することを明らかにする。

## 工事関係

### 工事請負契約の締結

安城市レジャープール非構造部材等耐震化及び保全改修主体工事

**問** 主な改修内容などは。

**答** 非構造部材の耐震対策として、プールエリアの特定天井を改修する。既存の天井を撤去し、軽量な天井を新設する。併せて、ロビーにあるタイル壁面の脱落防止の為にガラススクリーンの設置やプール、ロビーなどのタイル壁面の浮

いている部分の脱落防止対策を実施する。また、屋上防水改修、外壁改修の保全整備とバリアフリー対策としてトイレの洋式化などを行う。



マーメイドパレス

### 工事協定の締結

名鉄新安城駅の自由通路及び橋上駅整備事業

**問** 地下通路の閉鎖理由と、駅に隣接する「開かずの踏切」の対策検討は。

**答** 新たな自由通路が整備されることにより、代替機能が確保されること、道路構造令による必要な高さが確保できないこと、利用上の機能不足、多額の財政負担などがあることから閉鎖する。また、「開かずの踏切」の問題については、今回の新安城駅の自由通路及び橋上駅整備事業とは別に、新安城1号踏切の対策として検討を進める。

## 安城市土地開発公社の経営状況

市土地開発公社の平成29年度事業報告・決算及び平成30年度の事業計画・予算が報告されました。

### ■平成29年度事業報告

●取得

【公有地】市道西林中隠2号線用地  
取得事業用地、市道榎前松原3号線用地取得事業用地など

●取得用地 7362㎡余

●取得価格 5億1636万円余

【土地造成事業】

榎前地区工業団地造成事業用地

●取得用地 1万8072㎡余

●取得価格 7億9858万円余

●処分

【公有地】市道榎前井杭山8号線他  
用地取得事業用地、安城南明治土地区画整理事業用地など

●処分用地 8374㎡

●処分価格 3億5498万円余

### ■平成30年度事業計画

●取得

古井町地内公園整備用地取得事業  
用地など

●取得用地 3478㎡

●取得価格 4億4695万円余

●処分

榎前地区工業団地造成事業用地など

● 処分用地 3万3771㎡

● 処分価格 19億4084万円余

**公益財団法人安城市農業振興協会(デンパーク)の経営状況**

デンパークの平成29年度事業報告・決算及び平成30年度の事業計画・予算が報告されました。

● 平成29年度の入園者数

56万85人

2万4642人増(前年度比)

**平成29年度事業報告**

● 開園20周年記念事業として、風車の広場と子ども広場をリニューアルした。広場には国内最大級の木製フィールドアスレチック遊具やカラフルな屋外遊具を設置。  
● 子ども用屋内遊戯施設「あそぼくネ」を新設した。

**平成29年度決算**

● 収益 7億1360万円余／市からの指定管理料(3億3186万円余)、入園料等の施設利用料(1億8985万円余)、物品販売等の事業(8063万円余)など  
● 費用 7億2533万円余／季

節のイベントの開催、公園内の樹木・花壇の管理、企画展示会の開催、体験講座の開催など

**平成30年度予算**

● 収益 7億800万円  
● 費用 7億800万円

**公益財団法人安城市学校給食協会の経営状況**

学校給食協会の平成29年度事業報告・決算及び平成30年度の事業計画・予算が報告されました。

**平成29年度事業報告**

● 食育推進事業  
● 調理員による「出前講座」を実施し、夏休みには「親子給食調理教室」を開催した。  
● 「給食に関する思い出の作文・絵画」を募集。作品集の発行やウェブサイトでの紹介を行った。

**平成29年度決算**

● 収益 19億1332万円余  
● 費用 19億1332万円余

**平成30年度予算**

● 収益 20億3042万円余  
● 費用 20億3042万円余

**6月定例会 議案などの審議結果**

○安城創生会：15人 ○みらいの風：3人 ○公明党：3人 ○志：2人 ○共産党：2人  
○進会：2人 ○新社会：1人

		会派別賛否 (○賛成、×反対、△賛否双方あり)						
		安城創生会	みらいの風	公明党	志	共産党	進会	新社会
市長提出議案	第57号 市税条例等の一部を改正	○	○	○	○	×	○	×
	第58号 都市計画税条例の一部を改正	○	○	○	○	○	○	○
	第59号 附属機関の設置に関する条例の一部を改正	○	○	○	○	○	○	○
	第60号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正	○	○	○	○	○	○	○
	第61号 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正	○	○	○	○	○	○	○
	第62号 国民健康保険税条例の一部を改正	○	○	○	○	○	○	○
	第63号 介護保険条例の一部を改正	○	○	○	○	×	○	×
	第64号 平成30年度安城市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○
	第65号 工事請負契約の締結(安城市レジャープール非構造部材等耐震化及び保全改修主体工事)	○	○	○	○	○	○	○
	第66号 工事協定の締結(名鉄新安城駅の自由通路及び橋上駅整備事業)	○	○	○	△	×	○	×
第67号 工事請負契約の締結(西海橋架替工事(上部工))	○	○	○	○	○	○	○	
諮問	第1号 人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	第3号 議員の派遣	○	○	○	×	×	○	○

※1. 議案名と会派名は一部省略して記載しています。(公明党⇒公明党安城市議団、共産党⇒日本共産党安城市議員団)  
※2. 個人別賛否は、市議会ウェブサイトに掲載しています。

# 一般質問のあらまし

## 【映像配信】



## 【会議録】



QRコードを読み取って  
ご覧ください。  
※パケット・通信料が  
かかります。

12人の議員が56項目の一般質問を行いました。各議員の主な質問と答弁の要旨を掲載しています。なお、未掲載の質問などは、会議録(8月下旬掲載予定)や録画映像でご覧いただけます。

代表質問や一般質問は、ライブ中継を実施しています。次回の日程については11ページをご覧ください。

市議会のウェブサイト⇒ [安城市議会](#) [検索](#)



スマートフォンやタブレット端末から各議員の代表質問や一般質問の録画映像をご覧ください。

## 教育行政方針と課題について



安城創生会  
ふかつ 深津 おさむ 議員

### 初期消火活動について

**問** 教育委員会の責任を明確化するなどを目的とし「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、新教育委員会制度に基づき杉山教育長が就任されたが、教育長として教育行政の課題と今後の展望をどのように捉えているのか。

**答** 教育現場では、新学習指導要領への移行、教員の働き方改革、いじめ・不登校対策、増加する外国人児童生徒対応をはじめ、小学校3、4年生の外国語活動、道徳の教科化など様々な課題を抱えている。

本市が以前から実践する「地道ではあるが、進取の精神に富んだ安城教育」に加え、私が大切にしたい「命の教育」を推進し、安城市の未来を創造する子どもたちを全力で支えてゆく。



**問** 大規模災害時、消防団を含む公助による消火活動には限界があり、町内会を中心とした集落内での自助・共助による初期消火活動が必要だと考えるが市の考えは。また、地域組織に「スタンドパイプ消火資機材」を配備できないか。

**答** 消防団を含む消防機関ですべての火災に対応することは困難である。近隣住民の連携や自主防災組織及び消防団OBによる初期消火活動が重要な役割を果たす。消火資機材の配備については、自主防災組織資機材整備事業補助金を利用し、購入していただきたい。

◆その他の質問：水資源の確保について、交流・移住人口拡大戦略についてなど



消火資機材

## 新たな社会的価値の創造について



みらいの風  
さかべたかし  
坂部隆志議員

**問** 産学官が連携し新たな産業・人材育成、研究開発拠点の整備など、新たな社会的価値の創造に向けた環境整備の考えはないか。

**答** 地元企業や学校、金融機関とのネットワークを強化し、新たなイノベーションを起こす知的創造・交流の場を生み出していききたい。

## 児童クラブの受入れ状況について

**問** 21校区中8校区の児童クラブで6年生までの受入れができていない。平成31年度までに受入れ環境を整備する計画だが状況は。

**答** 目標達成は非常に厳しい。まずは1・2年生の受入れを最優先し、受入れ環境の拡充を図っていく。



## 民間活力を活用した都市公園の整備(Park-PFI)について

**問** 公園更新等の財政負担が増す中、都市公園法が改正され民間による公園整備の可能性が広がり全国の自治体に関心を示しているが市の考えは。

**答** 総合運動公園をはじめ地区・近隣公園で、公園の利便性や快適性の向上を目指し、民間活力を活用したPark-PFI導入の可能性を研究していく。



名城公園に整備された民間施設(名古屋市)

## いじめの早期発見について



公明党  
安城市議員  
そうふみよ  
宗 文代議員

**問** 心理検査ハイパーQUは子供たちの傾向性やクラスの問題点について客観的に分析し、早期に問題点をとらえることができる検査である。

今後の導入について伺いたい。

**答** 本市独自として、少人数学級事業を導入している。1学級当たりの児童数を少なくし、一人一人の実態把握に努め、きめ細やかな指導・支援につなげたいと考えている。

心理検査の活用については、その有効性も踏まえ、今後研究していく。

\*ハイパーQUとは……

子供が楽しい学校生活を送るためのアンケート式心理テスト。①学校生活意欲尺度②学級満足度尺度で構成されたQUテストに加えて③ソーシャルスキル尺度が加わる。



## AEDの設置について

**問** 心停止からの救命率はAEDの使用が1分遅れるごとに10%低下する。現在全校設置されているが、広い学校内において複数台のAEDの設置が必要と考える。屋外用、屋内用の設置状況について伺いたい。

**答** 本市においては、平成29年3月31日付けで「安城市自動体外式除細動器(AED)設置・管理に関する基準」を作成し、それに基づきAEDを設置している。

小中学校においては、面積的に1台設置とし、AEDの保管場所は「案内看板」を設置し屋内屋外用で利用しやすく配慮している。



## 防犯灯のLED化促進事業について



安城創生会  
にむら まる  
二村 守議員

**問** 既存のLED防犯灯は、平成33年度にすべて撤去し、リースにより新たな防犯灯を設置する予定とのことだが、問題なく使えているLED灯を撤去することは、経済的にも非常にもつたいないと思う。

平成33年度のリース化を見直すべきと考えるが。

**答** 既存LED防犯灯のリース化については、一度見直しを行い、保守契約で管理していくか、故障が多く発生し始めた段階で一括リース化に移行するかなど、最良の方法を今後検討していく。

## 第65回安城七夕まつりの新規事業について

**問** 「市民公募事業」として、一般から七夕事業を募集したが、新たにどのような事業が実施されるのか。

**答** 市民団体等が企画・運営・実施する事業で、11件の申請があり



安城七夕まつりの願いごと風船の一斉飛ばし

9事業を採択した。

また、愛知県出身の人気バンド「緑黄色社会」を招き、地元在住の沖田円さんの小説「きみに届け。はじまりの歌」を具現化したライブコンサートを計画している。

◆その他の質問：保育園等の整備方針について

## 認知症高齢者等に対する支援について



日本共産党  
安城市議員団  
ふか やけい  
深谷恵子議員

**問** 2007年大府市の認知症高齢者が列車に轢かれて死亡、後日JR東海から70万円の請求書が送付された。息子さんは裁判を闘い最高裁で逆転勝訴判決。市民から「義父が認知症、他市で始まっている賠償保険があったら」との声が寄せられた。大府市は本年度当初予算に20万円計上した。市も早急に「はいかい高齢者個人賠償責任保険事業」の実施開始を。

**答** 本来、個人が負担するもの。昨年11月から開始した大和市や今年6月から大府市の公費負担の事例もあり、今後の動きを把握していきたいと考えている。



## 高齢者の健康づくりについて

**問** 2025年に国民4人に1人が後期高齢者になる。高齢者にも経済格差がある。健康講座等の講師などに助成をする助成金制度をつくることはどうか。

**答** 平成27年度から「安城市高齢者地域生活支援等実施団体活動支援事業」により「通いの場活動」実施の団体に補助している。活動を拡充し、補助金の要件を満たせば対象となるため、新たに補助制度を作ることは考えていない。



◆その他の質問：雨天対策について、「シャモット(破碎瓦)」は「雨水貯留浸透施設設置補助事業」の要件を満たし費用助成可能。

## 南明治市有地有効活用事業 について



安城創生会  
おがわこうじろう  
小川浩二郎議員

**問** 市有地有効活用事業の最優秀提案者の提案施設の概要は。

**答** 住宅を160戸、18階建ての建物を2棟建築し、低層階には賃貸住宅とシェアハウス、中・高層階には分譲マンションが計画され、都市拠点形成施設はホテル棟とオフィス棟で、1階は店舗が配置され、タワー式駐車棟3棟も計画されている。



完成イメージ図

## 愛知県畜産総合センター 「種鶏場」について



安城創生会  
おがわこうじろう  
小川浩二郎議員

**問** 篠目町にある種鶏場の移転スケジュールと、移転後の土地活用の方向性は。

**答** 種鶏場は当初の移転予定から2年ほど遅れる見込みで、平成35年12月頃に小牧市の新種鶏場に引越しを完了し、35年度末までに現在の種鶏場解体を終え、翌36年度以降に各地権者に土地の返還を予定している。

跡地活用については、土地所有者との協議の場がまだ設けられていないので、今後、時代のニーズに応えた効果的な活用方法を研究して提案して行く。



## 通電火災の防止について



安城創生会  
いしかわひろお  
石川博雄議員

**問** 本市の感震ブレーカー補助制度は、道が狭く木造家屋が密集する農村集落が対象外とされている。補助制度を見直す考えはあるか伺いたい。

**答** 他市では、市内全域を補助対象とし、自主防災組織からの周知により認知度を上げている例がある。今後、本市においても、補助制度の見直しを検討したい。

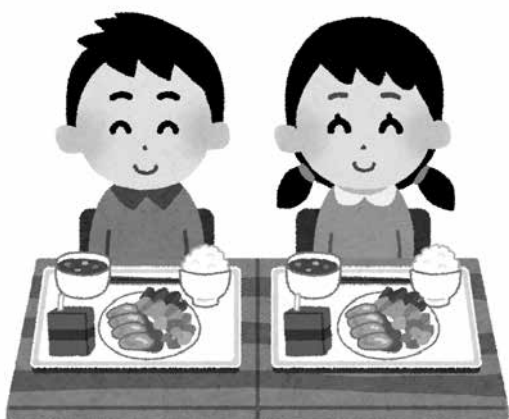


## 保育園の食物アレルギー対応について

**問** 公立保育園では、食物アレルギー児童への対応をどのようにし

ているか。また、食物アレルギー対応食の提供が可能になるのは、いつ頃か。

**答** 現在の対応方法については、アレルギー献立表の情報と医師の指示をもとに、食べるか否かを保護者が選択し、園が個々の対応をしている。今後は、給食センターの3調理場を順次改修し、アレルギー対応食の提供を計画している。保育園の給食を提供している中部調理場の改修時期については未定。



## ひきこもりとその家族の支援について



公明党  
安城市議員  
ほうふくようこ  
法福洋子議員

**問** 窓口を一本化し、若者支援の相談体制を。

**答** 子ども・若者総合相談センターとして、若者支援を専門とするNPO法人と業務委託契約を結び、青少年の家において、毎週水曜日の午後には相談支援業務を実施していく。対象は安城市在住・在学の15歳から概ね40歳までの困難を抱える若者とその家族。社会復帰の支援プログラムを立て、相談から次のステップに繋がるようにしていきたい。

また、親の方々のための学習会を通して、ご家族の精神的な負担の軽減を図ってゆく。今年度末にシンポジウムなどの開催を予定している。

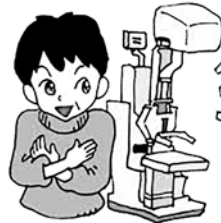


**A YA** (思春期・若年成人) 世代のがん対策・支援について

**問** 25歳から増え始める子宮頸がん・乳がんの検診情報提供について伺いたい。

**答** 乳がん検診は40歳以上が対象となるため、乳がん自己触診法の周知啓発をしている。

子宮頸がんは20歳以上で検診を受けられ、ヤング健診時等に案内をしている。今年度から、学生にも受けやすいよう春休み期間も検診できるよう工夫した。



## 教員の配置について

**問** 児童生徒数の急増が起きた場合、教員の配置に関し、どの様に対応するのか。

**答** 教員数は入学式当日の学級数で決まり、その後の児童生徒数の変動で教員を増減させることはない。

**問** 年度途中に児童生徒数が急増し、1学級50人になっても対応できないのか。

**答** その場合は、スクールアシスタント事業による学習補助員の配置が考えられる。この配置により、子どもたちの学習を支援する体制づくりができる。

## 公立児童クラブについて

**問** 特別教室を改修したクラブについて疑問を持つ保護者もいる。専用クラブに転換するなど、環境を改善する必要があると思うが認識は。

**答** 専用で利用できる設備を望むが、空き教室が無く大変難しい。



新社会  
いしかわ つばさ  
石川 翼議員

施設の確保も必要だが、支援員が不足しており、その確保に努めている。支援員の確保と施設の有効活用を図り、クラブ整備に努める。



特別教室を改修した児童クラブ



## JR安城駅のおんくるバス 乗り場の改善について



志  
しらやまつみ  
白山松美議員

### 三河安城駅連絡通路の雨漏り対策について

**問** ここは循環バスの乗り換え場であり、更生病院に通う病气・ケガをお持ちの高齢者が多く利用しているが、このバス乗り場には風除けが無く吹きさらしの状況で、雨の日にはベンチが濡れて座ることもできないと多くの苦情をいただいている。改善するべきではないか。

**問** 連絡通路は雨漏りがひどく、現状はあまりにみっともなく恥ずかしい状況であり、床もスロープが多く極めて危険な状況である。早急な雨漏り対策をするべきではないか。

**答** 経年劣化により防水機能が低下して天井から雨漏りが発生している。全面的な修繕は計画的に対応する必要があるが、今年度は応急処置として床の滑り止め対策を行う。雨漏りについてもできるだけ早く補修を実施する。

**答** このバス乗り場は、重要な交通の結節点となっており、市外の方も利用している。バス利用者の待合環境の向上を図るために、運行事業者の意見を聞きながら風除けなどの改善を検討する。



連絡通路

## 新安城駅舎改築等の整備事業の工事協定締結について



日本共産党  
安城市議員団  
みやがわかねこ  
宮川金彦議員

### 南明治第三土地区画整理事業について

**問** 安城市と名古屋鉄道(株)の負担額、割合は、市の負担が30億円余(97%)、名鉄の負担が1億円余(3%)としているが、市民の税金を投入することから建築工事費など14項目について、市の負担額を明らかにすべきではないか。

**答** 名古屋鉄道(株)が工事発注する際に、積算内容が類推され、公平な契約事務に支障をきたすため公表できない。

**問** 整備方針や清算金など、マンションの権利者(118人)には、全員に会って説明しようという方針になっっていないように思えるが、その理由は。

**答** マンション全体のことなので、管理組合の理事会を開いてもらい、換地の意向を伺うことを考えている。全ての方と面談する予定はないが、土地区画整理事業により清算が必要となることの周知の仕方についても理事の方と協議していく。

事業費及び市と名古屋鉄道(株)の負担  
(単位：百万円)

項目	金額	市の負担額	名鉄の負担額
自由通路整備費	654	654	—
橋上駅舎整備費	2,518	2,412	106
合計	3,172	3,066	106



# デンパークの現状について



安城創生会  
こんどうゆきお  
近藤之雄議員

**問** 新たな年度を迎え、デンパークの入園状況はどのようになっていくか。

**答** 「子どもも楽しいデンパーク」をコンセプトに風車の広場一帯の改修を進め、3月17日にリニューアルオープンした。その結果入園者数が急増し、16年ぶりに年間入園者数が55万人を超え、最終的には56万人の来園者を数えることとなった。

今年度は4月・5月の2ヶ月で、前年比15%



あそぼ〜ネの遊具

増を記録している。中でも屋内施設「あそぼ〜ネ」は目標の2倍である約1万人が利用するほどの人気となった。

また広場の大型木製遊具「リーチフォーザスカイ」も子どもの人気のまどである。

## 若者の投票率向上について

**問** 18、19歳の有権者の投票率を向上させるためにどのような啓発活動を行っているか。

**答** 模擬投票等を行う「選挙出前トーク」を高校等で実施している。平成29年度では4校765人の参加者があった。



## 議会改革検討委員会

### ◆議長からの諮問

6月18日に開催された議会改革検討委員会において、議長から「常任委員会の見直し」及び「議会評価の実施方法の検討」について諮問されました。今後、協議を重ね、結果を議長に答申します。



野場議長(左)から石川委員長へ諮問書が渡された。

(◎委員長、○副委員長)

◎石川孝文 ○二村 守  
深津 修／杉山 朗／今原康徳  
白山松美／松尾学樹／神谷昌宏

## 委員会・部会などの主な活動状況

5月			6月		
2日	議会運営委員会	18日	総務企画部会・市内巡視	1日	議会運営委員会
11日	議会運営委員会	25日	議会運営委員会	12日	建設常任委員会・建設部会
15日	建設部会・市内巡視	31日	経済福祉部会	13日	市民文教常任委員会
16日	市民文教部会・市内巡視			14日	経済福祉常任委員会
17日	経済福祉部会・市内巡視			15日	総務企画常任委員会・総務企画部会
				18日	議会運営委員会・議会改革検討委員会

# 平成29年度の政務活動費の収支報告

昨年度、市が各会派等に交付した政務活動費に対する、支出の内訳をお知らせします。  
 政務活動費とは、地方自治法に基づき、議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として、各会派等に交付されるものです。(月額3万円×人数)  
 年度末に残額が発生する場合は、その全部を市に返納します。

## 【平成29年度政務活動費収支一覧】

(単位：円)

会派名等 (所属議員数)	政務活動費 (交付額)	支出内訳							支出合計	返納額
		調査研究費	研修費	広報広聴費	要請・陳情 活動費	資料作成費	資料購入費	交通通信費		
安城創生会 (15人)※1	5,730,000	1,246,917	1,663,801	97,200	159,150	212,184	123,120	934,055	4,436,427	1,293,573
みらいの風 (3人)	1,080,000	104,880	324,865	0	0	407,943	90,720	72,000	1,000,408	79,592
公明党 安城市議員団 (3人)	1,080,000	42,540	620,382	0	0	75,968	47,952	72,000	858,842	221,158
志 (2人)※2	1,020,000	0	76,290	694,552	0	149,912	6,480	92,766	1,020,000	0
日本共産党 安城市議員団 (2人)	720,000	0	0	0	0	19,219	24,364	48,000	91,583	628,417
進会 (2人)※3	60,000	0	0	0	0	0	0	4,000	4,000	56,000
新社会 (1人)	360,000	0	0	0	0	2,273	0	24,000	26,273	333,727
神谷清隆 ※4	30,000	0	0	0	0	0	0	2,000	2,000	28,000

■領収書などの証拠書類を貼付することを義務づけています。書類は議会事務局で閲覧できます。

- ※1 平成30年2月13日に、1名の会派異動があり1か月分(3万円)を市へ返納。
- ※2 平成30年1月31日に、1名の会派離脱があり2か月分(6万円)を市へ返納。
- ※3 平成30年2月13日に会派が結成され、3月分のみ交付。
- ※4 平成30年2月の1か月分のみ交付。(1月31日に志を離脱し、2月13日に進会結成のため)

## 9月定例会の開催予定

## KATCHI放映(録画)

- 9月 3日(月) 開会
- 4日(火) 一般質問
- 5日(水) 一般質問
- 6日(木) 一般質問予備日
- 7日(金) 議案質疑・決算特別委員会
- 11日(火) 建設常任委員会・決算特別委員会分科会
- 12日(水) 市民文教常任委員会・決算特別委員会分科会
- 13日(木) 経済福祉常任委員会・決算特別委員会分科会
- 14日(金) 総務企画常任委員会・決算特別委員会分科会
- 20日(木) 決算特別委員会
- 26日(水) 閉会

- 6日(木) 午後6時
- 10日(月) 午後6時
- 26日(水) 午後6時※

※会議を開催した場合のみ  
放映

地上デジタル11チャンネル  
で録画放映されます。

・開始時刻はいずれも午前10時からです。 ・請願、陳情の提出締切りは8月24日(金)です。

## 各常任委員会で現地視察を実施



アンフォーレにて

【市民文教】  
●5月16日 所管事項の説明を受けた後、ソフトボール場、アンフォーレなどの施設を視察しました。



西徳用水緑道にて

【建設】  
●5月15日 所管事項の説明を受けた後、調整池整備事業の現地などを視察しました。



アグリパーク安城にて

【総務企画】  
●5月18日 所管事項の説明を受けた後、アグリパーク安城、安城健康ステーションなどを視察しました。



こころくばりにて

【経済福祉】  
●5月17日 所管事項の説明を受けた後、介護複合施設こころくばりなどの施設を視察しました。

### 表紙の紹介

デンパークの西400mにある田んぼに描かれた「ふれあい田んぼアート」。このイベントは、平成19年から実施して今年で12回目です。今回は、鉄道会社の協力を得て、三河安城駅開業30周年を記念した絵柄が市民や生産者の手によって描かれました。駅舎を背景に、開業当初の0系新幹線が色鮮やかに浮かび上がっています。ぜひ、ご家族、ご友人お誘いあわせの上現地に足を運んでみてください。

### 慶弔費等に関するお知らせ

安城市議会では、市議会内で香典の取扱いを統一すべきとの観点から申し合わせを行いました。

議員本人が葬儀等に参列しても、香典を供与しないこととし、香典の代わりに弔慰状を持参させていただいております。(親族及び友人等は除きます)

### 市議会だより編集委員



(◎委員長 ○副委員長)  
前列左から 神谷清隆 ◎神谷昌宏 ○石川博雄  
永田敦史  
後列左から 深谷恵子 二村 守 法福洋子  
石川 翼 小川浩二郎 松本佳栄

本号から、私たちが編集を担当します。市民の皆さまに、市議会の活動を分かりやすくお伝えしていきます。

【発行者】安城市議会 【編集者】市議会だより編集委員会 【問い合わせ】安城市議会事務局  
〒446-8501 安城市桜町 18-23 / Tel.0566-71-2252 / Fax.0566-77-8200 Eメール: giji@city.anjo.lg.jp